

## 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

### 1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	秋川ファーマーズセンター
	所在地	あきる野市二宮811番地
	所管課	環境経済部農林課農政係（内線）2522
指定管理者	名称	秋川農業協同組合
	所在地	あきる野市秋川三丁目1番地1
	業務内容	① 市内農業者が生産した良質で新鮮な農畜産物等の販売業務 ② 農畜産物等の販売促進に関する業務 ③ 農畜産物等の計画的生産に関する業務 ④ 地域産業との相互協力による販売業務 ⑤ 農業従事者の相談に関する業務 ⑥ 市民農園の管理に関する業務 ⑦ センターの維持管理に関する業務 ⑧ その他市長が必要と認める業務
ホームページURL		<a href="http://www.ja-akigawa.or.jp/shiten/tennpo/fc.htm">http://www.ja-akigawa.or.jp/shiten/tennpo/fc.htm</a>
指定期間		平成31年4月1日～令和6年3月31日

### 2 施設の利用状況等について

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
開館等日数（日）	359	357	352	357	356
利用者（来客者） 数（人）	284,595	272,914	246,158	252,265	246,386
前年度比（人）	△18,933	△11,681	△26,756	6,107	△5,879
前年度比（%）	93.8	95.9	90.2	102.5	97.7
利用料金（売上） 合計（千円）	437,345	418,229	415,390	422,395	442,317
前年度比（千円）	△28,923	△19,116	△2,839	7,005	19,922
前年度比（%）	93.8	95.6	99.3	101.7	104.7

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

### 3 施設の収支状況について

（単位：千円）

項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収 入	指定管理料	0	0	0	0	0
	使用料収入 （売上）	273,925	264,008	261,654	270,355	333,372
	自主事業収入	159,157	149,742	149,510	152,040	108,945
	その他の収入	4,263	4,479	4,226	0	0
	計	437,345	418,229	415,390	422,395	442,317
支 出	人件費	28,961	17,527	16,838	32,973	47,739
	維持管理経費	19,687	20,395	18,881	23,008	17,261
	自主事業 関係経費	395,506	381,700	378,411	373,029	389,207
	その他の支出	18	25	36	11	0
	計	444,172	419,647	414,166	429,021	454,207
収支（収入－支出）		△6,827	△1,418	1,224	△6,626	△11,890

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
店舗内にアンケート用紙と回収箱を設置して、来店客の様々な意見・要望を聞き、出荷部会を通じて生産者に周知を行い、お客様のニーズに対応できるように常に向上するよう努めている。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
利用者からの意見は「いつも美味しく食べている」「品質の良い野菜が揃っている」等の意見が多くある。また、苦情ではないが野菜の出荷量が少ないなどの意見がある。端境期にはどうしても出荷量が少なくなるので、仕入品によって対応している。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
野菜売り場にレシピや商品説明のポップ等を設置している。また、地場産野菜を使用した加工品を製造依頼し商品化している。学校給食、空白行政区への出荷量も増やしている。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
引き続きレジ袋の有料化による資源の削減、照明やエアコン等の使用率の低減に努める。商品ロス of 提言に努める。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
テレビ等の取材、インターンシップ、社会科見学、観光バスの乗り入れ等により宣伝活動を行い、また、会員には良質の野菜出荷量の増を依頼し、売上は前年度より伸ばすことが出来た。しかし、来客数は減少したので、今後は集客数を上げることが課題となる。

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上
利用者アンケートや利用者の意見を積極的に取り入れ市民サービスの向上に努めている。また、生産者の集まりである出荷部会とも利用者アンケートの結果など情報を共有し連携を図るなど、市民サービスの更なる向上に向けた取組に務めている。
経費削減の取組
照明灯や空調についても必要最小限の使用とするなど節電にも努めているが、令和3年度、4年度と人件費が大幅に増加しており、適正で効果的な人員配置など、更なる取組みが望まれる。
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価
指定管理者として、業務内容全般について適正に管理・運営されていると評価する。一方で、コロナ禍も状況は改善してきており、集客数を上げるための取組と人件費を含めより一層の経費削減のための取組が望まれる。

総合評価	<b>A</b>
------	----------

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。